

市議会だより ななかま

No.184

Shigikaidayori NAKAMA
2022. 11. 10

<http://www.city.nakama.lg.jp>



柴田 広辞
議会運営委員長

中野 勝寛 議長

議会運営のあり方に関する 諮問書を提出しました

中間市議会議長は、議会運営委員会に対し議会の更なる活性化と議会機能の向上、そして信頼される議会の実現を目指すため調査、検討を行うことを求める諮問書を提出しました。

諮問事項

- ①議会運営委員会決定事項の見直しに関すること
- ②中間市議会ハラスメント根絶条例に基づく取り組みに関すること
- ③更なる議会 ICT 化に向けたタブレット端末の導入に関すること

■ 9月定例会の概要と議決結果	2
■ 一般質問	5
■ 特集 議場の設備が更新されました	10
■ 中間市議会からのお知らせ	12

9月定例会の概要と議決結果

9月定例会の概要と議決結果（8月30日～9月22日）

令和4年第4回（9月）定例会におきましては、決算認定9件、議案8件、議員提出議案1件、意見書案4件が提出され、8月30日から9月22日までの24日間をかけて審議されました。

9月定例会において審議された主なものについて、ご紹介します。

○ 認定

令和3年度 中間市一般会計歳入歳出決算認定について

【新型コロナウイルス感染症対策事業のうち歳出の主なもの】

・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業・・・ 6億1,295万5,000円

令和3年12月10日時点で住民基本台帳に登載されている世帯のうち、市民税均等割等が非課税である世帯又は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変した世帯を対象に、1世帯につき10万円を支給しました。

・地域経済活性化対策事業・・・ 6,050万円

市内の店舗や事業所で使用できる
プレミアム率30%の商品券を
3万冊販売しました。



・家庭用ごみ袋無料引換券配布事業 ・・・ 2,845万6,000円

家庭用ごみ袋の無料引換券を
全世帯に配布しました。



・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業・・・ 5億3,734万4,000円

次のいずれかに該当する方に対して子ども1人当たり10万円を支給しました。

- ① 令和3年9月分の児童手当受給者
- ② 令和3年10月1日から令和4年3月31日までの間に出生した乳児を養育する保護者
- ③ 平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に出生した児童を養育する保護者



9月定例会の概要と議決結果

○ 可 決

令和4年度 中間市一般会計補正予算（第5号）

【歳出の主なもの】

- ・ 中間市原油価格・物価高騰緊急対策支援金事業・・・ 7,819万6,000円（事業者分）
450万円（農業者分）

コロナ禍における原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰の影響を受けている市内に事業所を有する中小企業者及び小規模事業者（個人事業者及び農業者を含む）の中で、特に影響が大きい業種を営む市内事業者に対し、支援金を給付します。

《支給要件》 次の①から③までの全ての項目に該当するもの

① 令和4年10月1日時点において、中間市内で1年以上事業を継続している中小企業者及び小規模事業者であり、申請する日時点で今後も事業を継続する意思があること。

② 1事業所（店舗）における主たる事業が次のいずれかであること。

農業（認定農業者に限る）、建設業、製造業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、
飲食サービス業、洗濯・理容・美容業、浴場業、廃棄物処理業

③ 売上げ又は粗利益について、令和3年9月から令和4年8月までの

いずれかの月の額が、平成31年1月以後の任意の年の同月の額と比較して15%以上減少していること。

《給付額》 一律15万円（支給は1事業所（店舗）当たり1回限り）



- ・ 保育所等給食支援事業費補助金・・・648万円

保育所等の給食に係る材料費の高騰分を保育所等に対し助成します。

《支給対象》 次のいずれかに該当する保育所等

① 令和4年4月1日から令和5年2月28日までの間に物価上昇に起因する給食費の値上げを行っていない保育所等

② 同期間に物価上昇に起因する値上げを行った場合は、既に徴収した給食費の値上げ額に相当する額を保護者に返還した保育所等



○ 可 決

【議員提出議案】

中間市財政運営基本条例

本市の財政運営に当たり、社会経済情勢の変化や市の実情に応じた必要な施策を自主的かつ総合的に実施するため、健全で規律ある財政運営の確保を図り、市民の福祉の維持向上に資することを目的として「本市における収入と支出・財源の確保・事業等のあり方」「財政状況の公表内容」などを規定した本条例が制定（施行日：令和5年4月1日）されました。

9月定例会の概要と議決結果

市長提出議案		
議案番号	件名	議決結果
認定第1号	令和3年度中間市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和3年度中間市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和3年度中間市住宅新築資金等特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和3年度中間市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和3年度中間市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	令和3年度中間市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	令和3年度中間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第8号	令和3年度中間市公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
認定第9号	令和3年度中間市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
第30号議案	令和4年度中間市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
第31号議案	令和4年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第32号議案	中間市印鑑登録条例の一部を改正する条例	原案可決
第33号議案	中間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第34号議案	中間市地域下水道施設改良基金の条例の一部を改正する条例	原案可決
第35号議案	中間市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決
第36号議案	中間市公共下水道受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第37号議案	中間市企業版ふるさと納税地方創生基金条例	原案否決
議員提出議案		
議案番号	件名	議決結果
議員提出議案第2号	中間市財政運営基本条例	原案可決
意見書案第9号	世界平和統一家庭連合(旧統一教会)と政界との関係断ち切りを求める意見書	原案可決
意見書案第10号	軍事費のGDP 2%への増額に反対する意見書	原案可決
意見書案第11号	地方の農地の保全と活用のための支援拡充を求める意見書	原案否決
意見書案第12号	女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	原案否決

蛙田忠行議員

(日本維新の会)



総合会館の運営について

総合会館設置条例に定める、開館時間・使用料・館内施設の利用及び条例改正について伺います。

保健福祉部長 開館時間等については、それぞれ施設の設置目的や運営形態が異なっているため、以前そのまま運営されており、統一されていません。利用者の方の要望があれば、柔軟に対応させていただきます。条例改正についても、見直しを進めています。

岩瀬一丁目南町改良住宅の建て替えについて

岩瀬一丁目改良住宅の建て替えの進捗とスケジュールについて伺います。
建設産業部長 令和5年度から令和14年度

小中学校の学校規模の組み合わせ案5つを取りまとめました。議員 学校施設再編基本計画に対する市民参加における現状の認識と対応及び今後の進め方について伺います。

教育部長 住民説明会は開校までに想定される諸問題を協議、対策を講じながら対応できるように整備方針決定後に開校準備協議会を立ち上げ、具体的な方針を検討して参ります。

議員 学校施設再編基本計画に対しての市民活動に対する言論封殺等の極端な反応について伺います。

教育部長 現時点で認識しておりませんが

議員 連携協定とは非常に難しいデリケートな問題であり、誹謗中傷を受ける可能性は、あってはならないことですが、連携協定の進め方について伺います。

山本慎悟議員

(明政クラブ)



株式会社Guirdとの連携協定について

ひろゆき氏は頭の回転も早く、はつきりものを言う方だが、市役所のあるべき姿は、誰に対しても公平に寄り添うことが大切であると認識しています。誹謗中傷等の問題が起こった場合の市長の見解を伺います。

職員採用試験と人事異動について

令和4年度中間市職員採用試験について、受験期間が15日間ありますが、受験者の公平性を保つための対策について伺います。

市長 志願者の増加を図り幅広く優秀な人材を求めるとともに

議員 試験は本来、同じ日時に内容で、同じ日時

総務部長 予想されるリスクを踏まえて、トップダウンだけの流れにならないよう庁議や部会等で議論し判断して進めております。

市長 採用試験の実施方法については政令市など多数の自治体で実施されてたものを取り入れており、今後も公平性を保つよう努めて参ります。

職員採用試験と人事異動について

議員 ある人の意向が人事異動に反映されている等の投書が私に届きました。人事権と組織運営をつかさどる権限を持っている市長として、どのように受け止めているのか伺います。

市長 人事に関して、漏れたということや、誰かの作弄的なものがあるのではないかと誹謗中傷にも似たものであると思えます。組織運営も人事も特に大事だと思っております。人の意見に左右されない判断を行うことがリーダーの宿命であり責務だと思えます。

でないかと公平性は保たれないと考えますが、市長の見解を伺います。

市長 採用試験の実施方法については政令市など多数の自治体で実施されてたものを取り入れており、今後も公平性を保つよう努めて参ります。

議員 ある人の意向が人事異動に反映されている等の投書が私に届きました。人事権と組織運営をつかさどる権限を持っている市長として、どのように受け止めているのか伺います。

市長 人事に関して、漏れたということや、誰かの作弄的なものがあるのではないかと誹謗中傷にも似たものであると思えます。組織運営も人事も特に大事だと思っております。人の意見に左右されない判断を行うことがリーダーの宿命であり責務だと思えます。

議員 試験は本来、同じ日時に内容で、同じ日時

小林信一議員

(中間クラブ)



教育施策について

子ども達が通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教職員が働きたい学校の具体的な学校像について伺います。

子ども達が通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教職員が働きたい学校の具体的な学校像について伺います。

教育長

教師の指導力、授業力が最大限に発揮され、子どもたちが楽しく学び、学力を高め、保護者が安心して通わせ、我が子の成長を実感できる学校です。

教師の指導力、授業力が最大限に発揮され、子どもたちが楽しく学び、学力を高め、保護者が安心して通わせ、我が子の成長を実感できる学校です。

議員

福岡県教育委員会が教職員を対象に行った中学校の部活動地域移行に関する実態調査の結果について伺います。

福岡県教育委員会が教職員を対象に行った中学校の部活動地域移行に関する実態調査の結果について伺います。

学校指導課長

現在、部活動担当の教職員から聞き取りを行い実態や課題の把握をしているところです。

現在、部活動担当の教職員から聞き取りを行い実態や課題の把握をしているところです。

議員

休日の部活動の地域移行について見

議員 令和9年4月開校にむけて現在の進捗状況を見て日程的に可能であるか伺います。

教育部長

令和5年1月までに、学校施設整備方針案を教育委員会として決定し、協議を重ねて、令和9年4月に開校がかなうものと考えます。

議員

まちづくりの構想について、また学校施設整備方針はどのような組織構成で決定されるか伺います。

市長

学校再編を基礎に据え、持続可能なまちづくりを進めます。また、学校施設整備方針の決定については、庁議等において計画内容の検討や課題の調整を行い、最終的には教育委員会の方針を承認します。

堀田克也議員

(明政クラブ)



2000万円の寄附について

広報なかま7月号に掲載された2名の篤志家からの2000万円の寄附の使途について伺います。

教育部長

寄附者のご意向を受け、大学進学のための給付型奨学金制度を構築したいと考えています。

議員

長く学生を支援するため、奨学金制度の財源確保の方法について伺います。

市長

今回の寄附のみを原資とすると実施期間が有限になるため、この制度に賛同していただける方の協力も受け、市民全員で継続できる制度にしたいと思い、今後、様々な方法を考えます。

議員

既存する中間市奨学貸付基金の概要

消費行動を喚起する取組です。議員 地域振興券の購入条件と販売方法について伺います。

産業振興課長

1世帯当たりの購入限度冊数は10冊までで、申込多数の場合は公開抽選です。

議員

当選する確率について伺います。

産業振興課長

令和2年度から4年度までの発行冊数は毎年3万冊で、当選確率は令和2年度は88%、令和3年度は81%、令和4年度は70%です。

議員

年々当選しづらい状況になっていきます。できる限り多くの人が購入できるように販売方法を検討すべきだと思います。いかがですか。

産業振興課長

現在、地域振興券の冊数、販売限度額等、様々な解決手段を来年度に向けて検討していきます。

地域振興券について

本市の地域振興券の概要を伺います。

建設産業部長

地域経済の活性化を図り、市内での活気ある消費活動を目指してプレミアム分を上乗せした商品券を販売し、

阿部伊知雄議員

(公明党)



コロナ感染拡大第7波において、重度の障がいのある方や看護が必要な病人がいる家庭への支援について

中間市における4回目のワクチン接種と18歳未満の方のワクチン接種状況について伺います。

健康増進課長

本年8月22日現在の4回目のワクチン接種状況は7293人で国及び県と比べると高い状況であり、また、5歳以上17歳以下の同日現在の接種状況は1回目1872人、2回目1774人、3回目623人です。議員 重度の障がいを持つ方や看護の必要な病人がいる家庭で、介護や看護をしている方がコロナに感染した場合の介護や看護が必要な方への支

援について伺います。

保健福祉部長

サービスを提供する居宅介護サービス事業所等関係機関と連携を図り、介護や看護が必要な方への包括的な支援に努めます。

議員 介護者、看護者がコロナ感染した場

合、介護、看護が必要な方の声に耳を傾ける姿勢を市が示すことは、市民に安心感を与え、市民と行政との間に信頼関係を築くことに繋がります。地方行政を進める土台になると思います。今後このような方々への対応、対策をお願いいたします。

「人とまち再生力日本一宣言」プロジェクトの現状と今後の見通しについて

本年1月に「人とまち再生力日本一宣

言」を発表し、高齢者の健康寿命を延ばし、医療費介護費の削減に寄与することで持続可能なまちづくりに貢献する取組みを進めることを打ち出してから半年以上が経ちましたが現在の状況について伺います。

保健福祉部長

介護予防・生活支援サービ事業、一般介護予防事業及び各種健康診査等の保健事業を推進することで、市民と共に健康寿命の延伸を図るため事業実施に努めています。議員 高齢者の健康寿命を延ばす取組の今後の見通しについて伺います。

保健福祉部長

病気を発生させない、病気を重症化させない、介護がいらぬ・させないという3つのキーワードを軸とした計画策定に向けての協議を関係機関と行います。

中尾淳子議員

(公明党)



選挙用ポスター設置場所について

本年7月に参議院選挙が行われ、本市においても多くのポスターが掲示をされましたが、ポスター設置場所には、車道に近く、ポスターを貼る人にとって危険な箇所があります。設置場所の再検討ができないか伺います。

選挙管理委員会事務局長

掲示板上にポスターを貼る方の安全の配慮も欠かせないので、掲示場所の再点検を進めて参ります。所有者が居住している家の雑草の対応について

所有者が住んでいる家の雑草や木が、隣家にまで伸びてきて、近隣の方々が迷惑になっているところがありますが、ど

のような対応をされていますか伺います。

環境保全課長

所有者による管理がなされず、近隣住民の方から相談があった場合、職員が所有者に直接訪問または文書にて対応をお願いいたします。対応していただけない場合は再訪問・再通知を行っております。

带状疱疹ワクチン接種の公費助成導入について

ワクチン接種で带状疱疹を予防できますが、ワクチン接種には高額な費用がかかります。ワクチン接種の本市としての公費助成について伺います。

保健福祉部長

予防接種法等の関係法令上、任意接種となっており、ことから助成対象

としていませんが、遠賀中間医師会及び遠賀郡各町と連携を図り、検討を重ねて参ります。

高齢者外出支援「ミニニティバス」の走行導入について

大型商業施設の店舗が開店し、大変便利になりましたが、店舗までの交通手段がない高齢者や住民の方の外出支援としてミニニティバスの導入について伺います。

建設産業部長

現在、高齢者を含めた住民支援のため、南校区と底井野地区にミニニティバスを導入し、筑豊電鉄通谷駅周辺にバス停を設置しています。今後、イオン中間店の新店舗や大型商業施設等の立地に伴い、施設周辺の人の流れを把握し、高齢者を含めた地域住民のニーズに適した交通形態を検討して参ります。

掛田るみ子議員
(公明党)

(公明党)



中間市チャレンジショップ(夢まるしえ)の管理運営について

中間市チャレンジショップは指定管理者制度を活用し、民間事業者が管理運営してきましたが、本年4月から本市の直営になりました。この事業の要である現在の経営指導について伺います。

産業振興課長 中間商工会議所の会員になっていただき、同会議所の事業である中小企業診断士の指導を3力月に1度受けたいです。

議員 公務員として生活してきた職員が経営、指導をできるはずもなく、運営経費の負担は増えています。再度、指定管理に戻す考えはありますか。

建設産業部長 将来的に指定管理制度を利用できる機会があれば、改めて議会で説明を尽くして理解を得る必要があると存じています。

JR中間駅の改装について

JR中間駅は無人化から5年が経ち、内装の壁紙は劣化し、無人駅のわびしさを強調するように感じます。来年は市制65周年であり、この機に市の玄関口である同駅を改装し、イメージアップを図るべきではないですか。

建設産業部長 現在JR九州が駅と周辺地域を含めた更なる賑わいづくりを地域と一緒に目指すとして、賑わいパートナーの一般募集を行っているため、その状況を

踏まえて、行政として支援の在り方を検討します。

中間市の基金の状況と財政の現状と見通しについて

家計の貯金に当たる基金残高について伺います。

総務部長 市長就任前の平成28年度は25億2770万円、令和3年度は46億2470万円です。率にして83%増加しています。議員 財政が好転した要因について伺います。

市長 公共施設の統廃合をはじめ、ふるさと納税の推進による自主財源の確保等の取組を実施した結果です。

議員 財政好転は、ふるさと納税等に支えられている面もあり、安定しているとは言えません。さらに財政基盤を盤石にし、本市を持続可能なものにしていただくことをお願いします。

大和永治議員
(新風クラブ)

(新風クラブ)



ふるさと納税(個人版)の活用に関する公表状況について

今年度のふるさと納税の状況について伺います。

企画課長 昨今の新型コロナウイルス感染症や様々な社会情勢の影響による原材料の値段急騰に伴い、寄附単価が上昇し、ふるさと納税市場は停滞状況になっていきます。そのため、本市では新規返礼品の開発や輸送コストの見直し等、ふるさと納税市場における競争力の確保を図るなど様々な取組を進めています。

議員 寄附金確保を見据えた今後の取組として、ふるさと納税の用途の公開状況について伺います。

さと納税事業の急激な成長に体制が追いついておらず、公表していません。

議員 納税者が寄附先を選択する制度であることから、本市ではどのような選択肢を設け、また、それぞれの選択肢にどの程度の寄附がされているのか伺います。

企画課長 寄附の用途は6項目設けています。令和2年度実績で総額12億6296万4000円、選択項目と寄附の割合は、世界遺産保全活用に2・3%、観光資源の発掘・観光事業の活性化に1・4%、子育て対策事業の充実に8%、地域経済の活性化事業の充実に1・2%、教育環境の充実に1・8%、用途の指定希望を行

わないに85・3%となっています。

議員 これらの寄附を本市ではどのような方法で選択された制度に役立てているのか伺います。

企画課長 それぞれの用途の指定をいただいた寄附は、既に実施されている市単独事業に充当していただきます。

議員 本市のふるさと納税は、その処理方法が全て内部処理となっており、使われ方が十分に公開できていないように思います。地域のあり方を考え、地域を応援するため納税された方への用途の公開を目指すのであれば、さらに取組を進める形で目的基金を新設し、翌年度以降に予算化するなどの方法が考えられます。今後は、ふるさと納税の可視化の検討を是非お願いします。

企画課長 本市のふるさと納税の活用状況について伺います。

田口澄雄議員

(日本共産党)



小中学校の統廃合について

学校再編の今後のスケジュールについて伺います。

教育部長 学校規模の組み合わせ案に配置案を加えた学校施設整備方針案の取りまとめに向け、保護者や地域住民を対象とした説明会を開催し、ご意見をいただいた上で、方向性を定め、充実した教育環境の中で最大の教育効果を図ることができると整備方針を本年度中に決定をして参ります。方針決定後は、保護者や地域住民等で構成する開校準備協議会を設置し、児童生徒、保護者の負担や環境の変化に配慮した方策を検討して参ります。

多くても5校という制約が出されているが、住民の意向として、それ以上残してほしいと要望が出された場合はどうなるのか伺います。

教育部長 基本計画に提示されている5つの小中学校の組み合わせ案を基本として方針案を策定して参ります。

議員 開校準備協議会の構成について、今までの策定委員会と変わらない印象を受けるが、市民からの公募や専門家の採用などもするべきではないでしょうか。

教育部長 開校準備協議会の構成については、策定委員会と目的が全く違い、開校に向けた学校の特色づくりや地域との連携づくりなど学校運営上の様々な問題に対する具体的な方策を検討するものです。そのため学校関係者、教職員、PTA、地域住民の皆様など幅広く参加をしていただきたいと考えます。

議員 学校数について、

議員 学校再編における費用負担について、一度に10校も手を付けるやり方ではなく、校舎の傷み具合や児童生徒数の推移を見ながら、1校ずつ考える方が現実的ではないでしょうか。

議員 今回の計画は、全体を考えたところでの再編計画であり、教育環境が急速に変化する中、ICT教育や英語教育、道徳教育など今後の新しい学びに対応し、施設整備の充実や教育の質の向上を図り、児童生徒、保護者、地域住民から信頼される学校づくりを目指すもの、この度の学校施設再編の取り組みになります。

柴田芳信議員

(日本共産党)



中間市におけるコロナ感染問題について

市内のコロナ感染状況について伺います。

健康増進課長 9月1日公表の本市の感染者総数は6349人です。7月から8月までの2か月の感染者数が、感染者総数の52・6%を占めている状況です。

議員 コロナ感染家庭への食糧支援について伺います。

福祉支援課長 本年1月から食糧支援事業を実施しておりまして、3月には感染者数が減少したことにより事業を中止し、4月以降は福岡県に移行しています。

議員 中間市市民の生命を守る地域づくり条例とコロナの関係について伺います。

市長 新型コロナウイルス感染症から、市民の生命を守るため、地域の医師会をはじめ関係機関の支援のもとワクチン接種や感染症対策の啓発に取り組んでいます。また、福岡県の検査事業の委託でスマートフォンを持つ県民

議員 コロナ感染家庭への食糧支援について伺います。

議員 コロナ感染家庭への食糧支援について伺います。

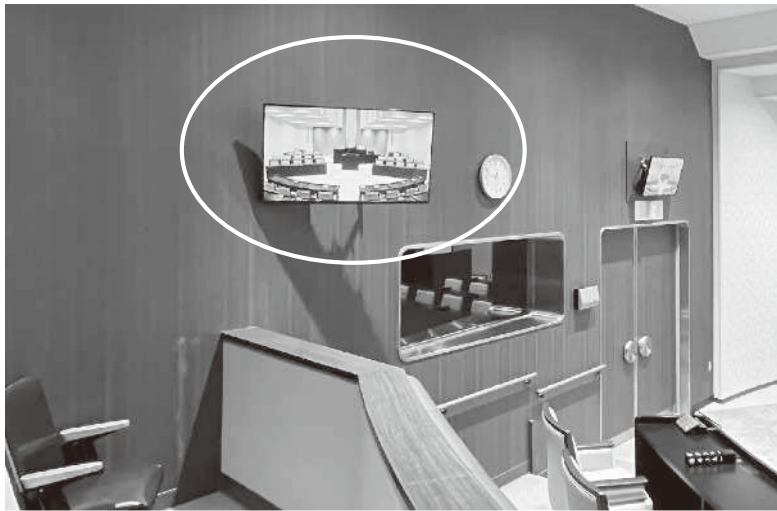
中間市学校施設再編の取り組みについて

教育部長 学校施設再編基本計画について伺います。

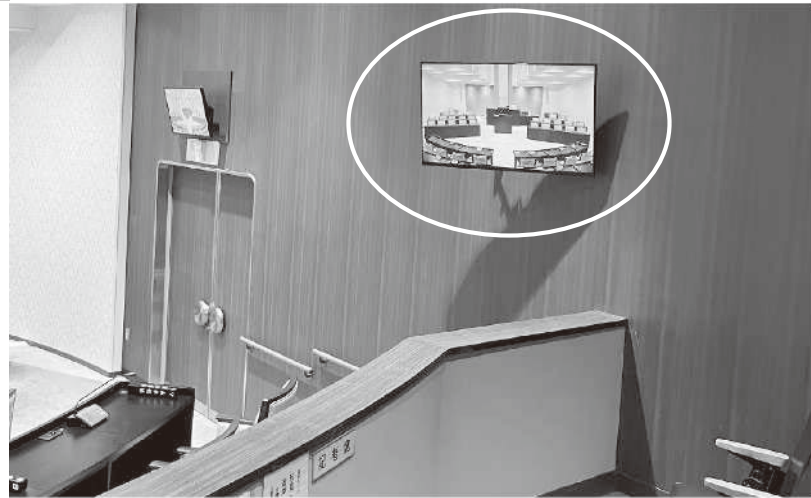
議員 教育は未来の投資であるため、中間市は保護者、学校関係者、就学前保育教育関係者、住民の皆さんに説明を行い、皆さんの声を大切に、教育は中間市で受けたいと言われるよう議論を行うっていくことが大切であると思います。住民説明等意義のあるものにしていただくよう強く要望します。

議員 学校施設再編基本計画の住民説明会について伺います。

|||||||||||||||||||| 議場の設備が更新されました |||



傍聴席の左右にモニターが設置され見やすくなりました。



▲議長席

YouTube
ライブ配信視聴方法

2

1




中間市役所 ホームページ 🔍

を検索します。



- 👉 市長室
- 👉 中間市議会
- 👉 市長・議長・教育長 交際費の執行状況

議会中継をライブ配信 
新型コロナウイルス感染症防止対策
として議会中継をライブ配信しています。



市役所の他に3施設で議会中継をライブ配信しています。

4

3



開会時間を過ぎても議会中継が視聴できない場合は更新してください。

市議会

本会議は10時に開会します。



本会議生配信を選択したら YouTube 画面が開きます。

《 中間市議会からのお知らせ 》

中間市と「災害時における避難所としての施設等の使用に関する協定」を締結した
ロハス・ライフ株式会社のトレーラーハウスを見学しました。



▲ロハス・ライフ(株)が所有するトレーラーハウス



右から、中野勝寛議長、掛田るみ子副議長



右から、田口善大産業消防委員会委員長、
堀田克也総合政策委員会委員長、阿部伊知雄産業消防委員会副委員長



左から、中尾淳子市民厚生委員会委員長、安田明美市民厚生委員会副委員長

太陽光発電で作られた電力で、
電気・お湯が使えます。



中間市内での災害発生時や災害が発生する
恐れがある場合に避難所の一部として使用します。



次の定例会

次の定例会は、11月29日(火)から開催します。

議員の一般質問は12月1日(木)午前10時から行います。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

問合先：議会事務局 ☎ 246-6220



会期日程 QR コード

残念ながら、水と空気には印刷
できません...
<http://www.hidaka-print.com/>



(有)日高印刷所

〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目4-16 TEL (093) 245-0214 FAX (093) 244-8760



藤木建設株式会社

- ◆ 土木建築工事業 ◆ 下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆ 管・水道施設工事業 ◆ とび・土木工事業 ◆ 舗装工事業
- ◆ 土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階

TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158

